令和６年度のスタートにあたって　－「ウェルビーイング」を合い言葉に－

校長　福本　稔

「地域を愛し、地域から愛される児童の育成」

本校を含めた灘中学校区３校の小中一貫学校教育目標です。

この灘地区の大きな特徴の一つとして、地域のみなさんが地域のことを大切に思い、地域の子どもたち一人ひとりのことを大切にしてくださっているということが挙げられます。こうしたことを踏まえ、開校以来、１４０年を超える伝統の中で培われた「地域とともにある学校」の姿を大切にし、「地域を愛し、地域から愛される児童の育成」に向けて、児童、教職員、保護者、地域の方々が心と心でつながる教育をめざしていきたいと考えています。

また、小・中学校９年間を見通した教育を一層推進するため、灘中学校のめざす生徒像につながるよう、＜めざす児童像＞として、「自ら学ぶ子」、「心豊かな子」、「がんばる子」の３つを掲げています。

「自ら学ぶ子」とは、自ら考え、意欲的に実践する子ども

「心豊かな子」とは、豊かな感性と思いやりのある子ども

「がんばる子」とは、自分を生かし、自己実現に努力する子どものことです。

これからの予測困難な時代を主体的に生き抜くための素地を、一人ひとりの子どもがこれからの小学校生活でしっかりと培ってほしいと願っています。

そして、そのための第一歩として大切にしたいこと。それは、すべての子どもたちにとってこの灘小学校を「通いたくなる学校」にすることです。子どもたちには機会あるごとに、「みんなが通いたくなる学校」を全員でめざしていこうと呼びかけています。みんなが思いやりをもって、生き生きと活動する学校、「ウェルビーイング」を合い言葉に、子どもたち一人ひとりの成長をみんなで支え、応援していきたいと考えています。

これからも引き続き、本校の教育活動へご理解、ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。